

「ヤゴ救出作戦」展開催！

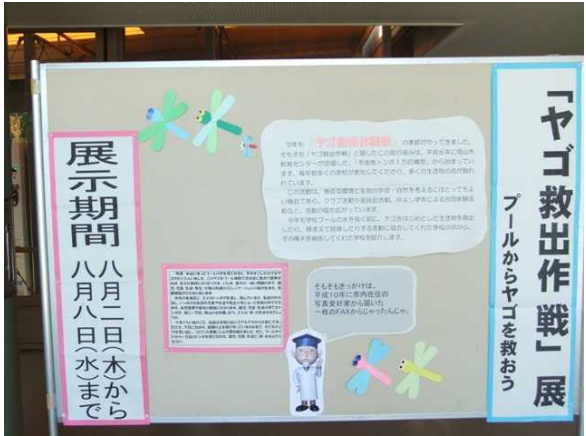
8月2日(木)～8日(水)に岡山ふれあいセンターを会場に、本年度の「ヤゴ救出作戦」展が開催されました。

学校プールのシーズンオフは、生き物たちにとっては『オアシス』のような存在になっています。流れもなければ干上がることもないので、居心地のいい場所なのかもしれません。中でも水を介して成長していく生き物にとっては、格好の場所なのでしょうね。「トンボ」にとっても、卵からヤゴへと成長し、成虫になる間の大切な時期を、プールで過ごすことはよいことなのかもしれません。

しかし、...学校プールはトンボへと成長する前に水を抜き、掃除をしなくてはなりません。

そこで、プール掃除を機にプール内にいるヤゴを含めた多くの生き物たちを救おうということで、毎年市内の多くの学校でこの作戦が展開されている訳です。

本年度も取り組みの様子や子どもたちの作品を提供して下さった学校を紹介します。



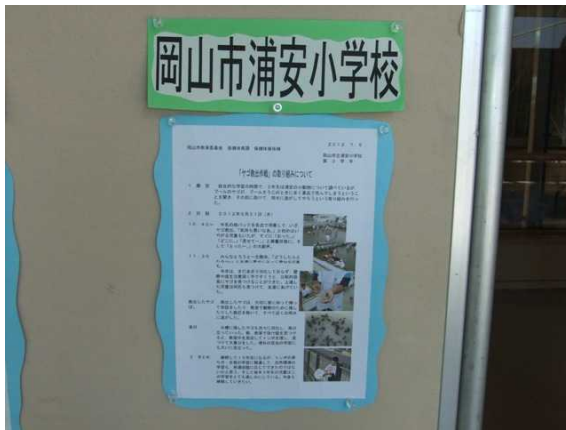
< 岡山市立西小学校 >

地域の『ヤゴ先生』にお話をしてもらったそうです。地域の方の協力もありがたいですね。

< 岡山市立牧石小学校 >

牧石小も地域の『先生』に協力していただいています。毎年恒例行事になっています。作文にもあたたかい言葉がたくさんありました。





< 岡山市立浦安小学校 >

3年生の恒例行事になっている浦安小。学校としての継続した取り組みになっていることが生き物にとっての『安心』でしょうね。

< 岡山市立小串小学校 >

海が近くの学校プールはトンボたちにとって大切な場所でしょうね。
トンボの絵は細かい部分まで観察して丁寧に描かれていました。



< 岡山市立芳田小学校 >

恐る恐る手の上にのせたヤゴ。次の日には羽化してトンボになったそうです。貴重経験ですね。

< 岡山市立馬屋上小学校 >

馬屋上小学校からは、毎年模造紙サイズの壁新聞が届きます。イラストやコメントが盛りだくさんで読んでとても楽しいです。





<岡山市立建部中学校>

プールからつながった排水溝の中をのぞいて見たら…。そこにはたくさんの生き物が。部活動の合間に救出！

<岡山市立第一藤田小学校>

学校の周りには田園風景が広がっていますが、プールにもたくさんの生き物がいました。「にごった水にも生き物があるんだなあ」という感想も。



今年も岡山の空にたくさんのトンボが飛んでいました。学校プール出身のトンボもかなりいたのでは…。

ご協力いただきました多くの学校に感謝いたします。

来年もたくさんの学校で取り組まれますように。